



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場会社名 三井松島産業株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 1518 URL <http://www.mitsui-matsushima.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 天野 常雄
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 常務執行役員 経理部長 (氏名) 野元 敏博 (TEL) 092 (771) 2171
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (2016年3月期第3四半期決算説明資料)
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	45,534	△8.3	1,012	—	1,498	620.2	603	—
27年3月期第3四半期	49,636	△14.4	△278	—	208	△90.4	15	△98.8

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △2,631百万円(—%) 27年3月期第3四半期 688百万円(△56.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	4.35	—
27年3月期第3四半期	0.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	58,311	31,246	53.6
27年3月期	58,091	34,432	59.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 31,237百万円 27年3月期 34,426百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	4.00	4.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,000	△13.2	1,000	—	1,400	133.0	1,800	207.8	12.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	138,677,572株	27年3月期	138,677,572株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	28,997株	27年3月期	28,436株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	138,648,794株	27年3月期3Q	138,649,160株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額
売上高	①石炭販売	35,505	29,751	△5,753
	②石炭生産	9,878	9,171	△706
	③再生可能エネルギー	177	246	68
	④飲食用資材	2,913	3,097	184
	⑤衣料品	—	1,438	1,438
	⑥施設運営受託	4,353	4,856	502
	⑦不動産	304	279	△24
	⑧港湾	414	379	△34
	⑨その他	1,375	1,255	△120
	調整額	△5,286	△4,942	343
合計		49,636	45,534	△4,101
営業利益 又は損失 (△)	①石炭販売	313	212	△100
	②石炭生産	△104	664	769
	③再生可能エネルギー	73	120	47
	④飲食用資材	274	407	133
	⑤衣料品	—	306	306
	⑥施設運営受託	55	198	143
	⑦不動産	89	89	△0
	⑧港湾	64	33	△31
	⑨その他	△58	△104	△46
	調整額	△986	△915	70
合計		△278	1,012	1,291
営業外収益		644	666	22
営業外費用		157	181	23
経常利益		208	1,498	1,290
特別利益		719	284	△435
特別損失		784	741	△43
税金等調整前四半期純利益		143	1,042	898
法人税等合計		126	435	308
四半期純利益		16	606	590
非支配株主に帰属する四半期純利益		1	3	1
親会社株主に帰属する四半期純利益		15	603	588

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、石炭販売事業における販売数量の減少及び石炭価格の下落などにより、売上高は455億34百万円と前年同期比41億1百万円(8.3%)の減収となりましたが、石炭生産事業におけるリデル炭鉱の操業コストの減少及び新たに加わった衣料品事業の業績などにより営業利益は10億12百万円(前年同期は2億78百万円の営業損失)となりました。

経常利益は、営業外収益に為替差益2億93百万円及び受取利息2億2百万円などの計上により14億98百万円と前年同期比12億90百万円(620.2%)の増益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券評価損4億13百万円及び税金費用4億35百万円などの計上により6億3百万円と前年同期比5億88百万円の増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、売上高については、セグメント間取引消去前の金額によっております。

①石炭販売事業

売上高は、販売数量の減少及び石炭価格の下落により297億51百万円と前年同期比57億53百万円（16.2%）の減収となり、セグメント利益は2億12百万円と前年同期比1億円（32.0%）の減益となりました。

②石炭生産事業

売上高は、石炭代金決済レート（US\$/A\$）が豪ドル安となったものの、販売数量の減少及び石炭価格の下落により91億71百万円と前年同期比7億6百万円（7.2%）の減収となりましたが、リデル炭鉱における操業コストの減少などにより6億64百万円のセグメント利益（前年同期は1億4百万円のセグメント損失）となりました。

③再生可能エネルギー事業

売上高は、平成26年10月よりメガソーラーつやぎNo. 3発電所が稼働したことに伴い2億46百万円と前年同期比68百万円（38.6%）の増収となり、セグメント利益は1億20百万円と前年同期比47百万円（64.3%）の増益となりました。

④飲食用資材事業

前連結会計年度末において子会社の決算期を12月から3月へ変更したことに伴い、前四半期連結累計期間は1月から9月、当四半期連結累計期間は4月から12月の業績を計上しております。

売上高は、飲料用ストロー等の販売が好調に推移したことから30億97百万円と前年同期比1億84百万円（6.3%）の増収となり、セグメント利益は、のれん償却費68百万円を計上したものの4億7百万円と前年同期比1億33百万円（48.5%）の増益となりました。

⑤衣料品事業

本事業は、花菱縫製(株)を当第3四半期連結会計期間において子会社化したことに伴い、新たに加わったものであり、同社は紳士服・婦人服・ワイシャツの企画・生産・販売及び受託生産事業を行っております。

当第3四半期連結累計期間における売上高は14億38百万円となり、セグメント利益は、のれん償却費20百万円を計上したものの3億6百万円となりました。なお、当第3四半期連結会計期間において連結の範囲に含めていたため、前第3四半期連結累計期間との比較は行っておりません。

⑥施設運営受託事業

売上高は、新規運営施設の受託及び既存施設の宿泊客の増加などに伴い48億56百万円と前年同期比5億2百万円（11.6%）の増収となり、セグメント利益は、のれん償却費1億円を計上したものの1億98百万円と前年同期比1億43百万円（256.7%）の増益となりました。

⑦不動産事業

売上高は、前連結会計年度末に賃貸マンションを売却したことなどにより2億79百万円と前年同期比24百万円（8.0%）の減収となり、セグメント利益は89百万円と前年同期比0百万円（0.5%）の減益となりました。

⑧港湾事業

売上高は、3億79百万円と前年同期比34百万円（8.4%）の減収となり、セグメント利益は33百万円と前年同期比31百万円（48.4%）の減益となりました。

⑨その他（介護事業、海外派遣研修事業等）

売上高は、12億55百万円と前年同期比1億20百万円（8.7%）の減収となり、1億4百万円のセグメント損失（前年同期は58百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(単位：百万円)

		前連結会計年度	当第3四半期 連結累計期間	増減額
資産	流動資産	22,079	23,992	1,912
	(内、現金及び預金)	(13,788)	(14,673)	(885)
	固定資産	36,012	34,318	△1,693
	合計	58,091	58,311	219
負債	流動負債	8,780	11,541	2,761
	固定負債	14,879	15,522	643
	合計	23,659	27,064	3,405
	(内、借入金(社債含む))	(11,320)	(14,117)	(2,796)
純資産合計		34,432	31,246	△3,185
負債・純資産合計		58,091	58,311	219

①資産

資産合計は583億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億19百万円(0.4%)の増加となりました。主な要因は、有形固定資産の減少などによる固定資産の減少16億93百万円(4.7%)があったものの、当第3四半期連結会計期間より花菱縫製(株)(衣料品事業)を連結の範囲に含めたことに伴う現金及び預金の増加などによる流動資産の増加19億12百万円(8.7%)によるものであります。

②負債

負債合計は270億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億5百万円(14.4%)の増加となりました。主な要因は、短期借入金の増加などによる流動負債の増加27億61百万円(31.5%)、並びに当第3四半期連結会計期間より花菱縫製(株)(衣料品事業)を連結の範囲に含めたことに伴う長期借入金の増加などによる固定負債の増加6億43百万円(4.3%)によるものであります。

③純資産

純資産合計は312億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億85百万円(9.3%)の減少となりました。主な要因は、為替換算調整勘定の減少などによるその他の包括利益累計額の減少32億38百万円(69.0%)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成27年12月16日公表の業績予想数値を修正しております。詳しくは、本日(平成28年2月5日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ16百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,788	14,673
受取手形及び売掛金	4,950	4,823
商品及び製品	867	870
仕掛品	311	281
原材料及び貯蔵品	342	946
その他	1,818	2,399
貸倒引当金	△0	△2
流動資産合計	22,079	23,992
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	9,020	7,253
土地	11,228	11,947
その他(純額)	5,256	5,043
有形固定資産合計	25,504	24,244
無形固定資産		
のれん	3,564	4,564
その他	2,607	2,040
無形固定資産合計	6,171	6,605
投資その他の資産		
投資有価証券	2,747	2,266
長期預金	1,274	—
その他	318	1,205
貸倒引当金	△4	△3
投資その他の資産合計	4,335	3,468
固定資産合計	36,012	34,318
資産合計	58,091	58,311
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,352	2,176
短期借入金	2,877	4,888
未払法人税等	445	88
賞与引当金	130	66
その他	2,973	4,322
流動負債合計	8,780	11,541
固定負債		
社債	92	64
長期借入金	8,286	9,119
関係会社整理損失引当金	199	167
退職給付に係る負債	454	550
資産除去債務	2,365	2,258
その他	3,481	3,362
固定負債合計	14,879	15,522
負債合計	23,659	27,064

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,571	8,571
資本剰余金	6,219	6,219
利益剰余金	14,944	14,993
自己株式	△5	△5
株主資本合計	29,731	29,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	551	485
繰延ヘッジ損益	—	△110
土地再評価差額金	624	624
為替換算調整勘定	3,519	456
その他の包括利益累計額合計	4,695	1,457
非支配株主持分	5	8
純資産合計	34,432	31,246
負債純資産合計	58,091	58,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	49,636	45,534
売上原価	47,138	41,429
売上総利益	2,497	4,105
販売費及び一般管理費		
人件費	1,243	1,265
福利厚生費	217	242
減価償却費	67	77
業務委託費	76	85
その他	1,170	1,422
販売費及び一般管理費合計	2,776	3,092
営業利益又は営業損失(△)	△278	1,012
営業外収益		
受取利息	165	202
受取配当金	28	28
持分法による投資利益	148	59
為替差益	203	293
その他	99	82
営業外収益合計	644	666
営業外費用		
支払利息	136	133
その他	21	47
営業外費用合計	157	181
経常利益	208	1,498
特別利益		
固定資産売却益	6	14
投資有価証券売却益	444	1
補助金収入	268	268
特別利益合計	719	284
特別損失		
固定資産売却損	19	—
減損損失	8	—
固定資産除却損	8	4
固定資産圧縮損	248	248
投資有価証券評価損	133	413
補償損失	134	74
関係会社整理損	17	—
関係会社整理損失引当金繰入額	214	—
特別損失合計	784	741
税金等調整前四半期純利益	143	1,042
法人税、住民税及び事業税	266	499
法人税等調整額	△139	△63
法人税等合計	126	435
四半期純利益	16	606
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	15	603

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	16	606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△159	△65
繰延ヘッジ損益	349	△110
為替換算調整勘定	482	△3,062
その他の包括利益合計	672	△3,238
四半期包括利益	688	△2,631
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	687	△2,634
非支配株主に係る四半期包括利益	1	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。